（第３種郵便物認可）

事業費 不正借り受け

安中市 金融機関から数億？

職員を懲戒免職 「金額欄に数字足す」

安中市で今春まで都市計画課に所属し市土地開発公社の業務を担当していた職員が、公社の事業費用を金融機関から借り受ける際、会長借入申込書を不正に改ざんし、先月三十一日付で懲戒免職となっていたことが、二日明かになった。安中署と公文書偽造の疑いで捜査を開始するとともに、不正に借り受けた金の使い道などについて職員から事情を聴いている。不正に借り受けた金額は、数億円にのぼるとみられている。

職員の不正が発覚した安中市役所

安中市などの説明による と、偽造が発覚したのは、この職員が市教委に異動した今年四月一日以降。公社が事業を実施する際、金融機関から借り入れる資金に、金融機関に提出する金銭借入申込書などに不審な点があったことから市が調査、本人から事情を聴いたところ、一申込書金額欄の数字の先頭に、数字を足したと認めていて、今年四月の人事異動で市教委社会教育課係長に昇任した。職員を知る人のあいだでは、都市計画課のベテランだったこともあり「事務にたけていた」「センスがあった」と、仕事ぶりを高く評価する声が聞かれる。しかし、一方で数台の外車を乗り回すなど派手な生活ぶりも目立っていた。家族も含めて「ビジネスもしていたという。

同市土地開発公社理事長を務める小川勝男安中市長は「細かな内容については、すべてが明かにされた段階でないと話せないが、不正について は、市が調査して、本人から確認を得ている。刑事事件にあたるものの考え、警察に も相談した。今後は警察の調査を待ちたい」としている。

懲戒免職となった職員は昭和四十五年六月入庁、経験課長、農政課を経て昭和五十四年十月に建設部都市計画課に異動した。翌五十五年四月に安中市土地開発公社が設立され、以来十五年間、同課に勤務し、公社の業務に携わっていた。

職員について市役所内でも、勤務年数の長さなどを指摘する声が出ていたが「有能」として、留任し続けていた。

懲戒免職となった職員は、数字を足した 前に、数字を足した 前について、「有能」同一職に15年

4歳女児と母親が親戚宅へ

オウム高崎支部から保護

高崎市倉賀野町のオウム真理教高崎支部道場から高崎児童相談所（高崎市所長）へ、時保護された十三人の子供うち5、四歳の女の子が二日、県内に住む親戚宅に引き渡された。親戚宅に身を寄せることになった「黒崎所長は「他の子供たちも親せきとの連絡がつけ次第、引き渡したい」としているが、「現在も信者家族状況が複雑、相手だ

町長派が嘆願書

「逮捕者、寛大な処分を」

群馬町長選 違反 責任問う動きも相次ぐ

町地方選の群馬町長選 票のいやがらせなど多くの悪質な選挙違反が発生した昨年四月の町長選で、公選法違反容疑で逮捕された元町議ら二十人のうち、十人が町長の支持者や地元有力者ら「寛大な処分を」と求める嘆願書を提出していたことが、二日までに明らかになった。嘆願書の中には「逮捕された人は、日ごろの社会生活において、まったく問題のない人ばかり」などと記されており、町長選をめぐる選挙違反事件の重大さを軽視するような内容となっている。

嘆願書の動きは、志村町長の反省と、関係者に迷惑をかけたことを心からわびている。支持者や逮捕された二十人のいずれも健全な社会人として、町政発展に多大な貢献をしてきた人たちであり、告発一十五日に元関係者は「日も早い社会復帰を願っている」と話している。

嘆願書のあて先は、裁判を担当している前橋地裁高崎支部になっており、逮捕された五人の名前とともに「寛大な」と書いた嘆願書が、同支部に提出されている。

嘆願書の提出は、志村町長の支持者や逮捕された二十人のうち、十人が町の建設業者や元町議ら有力者だったことから、町内外に大きな波紋を広げている。

取材スケッチ

名付けの子、来県前に…

プロ野球の日本ハムファイターズの大フアンだった二十二、三歳の女性が死去、二日に共同通信の自宅を告別式が営まれた。黒崎美恵子さん。美恵さんは同球団のマスコットガール「ファイターガール」の名付け親だった。先年の心臓病で体が弱かったが、野球少女だった美恵さんは病床でも熱心に球団の動向を見守り、小学三年のときに地元の少年ソフトボールチームに入った。中学卒業後、東京で半年間専門学校に通った。

帰ってきた。本拠開催の日ハム戦はほとんど観戦、きょう三日には前橋で開かれる公式試合のチケットを先月二十九日発売、孤独な闘いだった。「お父さん、お母さん、二人で行こうね」。その喜びも束の間、翌三十日未明に眠るように逝った。

葬儀は日本ハム球団の協力で、ファンクラブ会長の計らいにより、「鳴り止まない拍手」の中で行われた。

平成四年二月、マスコット人形の愛称に応募、「美恵ちゃん」の一文字が採られていた。（小林均）

葬儀には、一万五千通の中から選ばれた日本ハムの西崎投手のデビュー。「美恵ちゃんの一球」の一文字が採られていた。

公文書流用 した中傷ビラ

群馬町長選で配られる

群馬町長選で、町公共事業の入札にかかわる公文書の一部を流用し、落選した候補者を中傷するビラが、告示日前後に配られていたことが二日までに分かった。ビラに載われて、公文書には、町指名業者に入らないと入札に参加できない「経審」と呼ばれる建設業者の経営事項審査の評点が記されている。

ビラは、投票日の前日までに、町内の一般家庭や事業所などに配られたとみられる。

ビラは、「本当は、町民の皆さんに知らせたくはないが、みんなにいい人に騙されてほしくないので、知らせる」などと書かれ、「